

わたしの 妊娠報告書

記載日 2023年3月5日

おめでた宣言日	2022年 2月
年齢 (37) 歳	平成 (26) 年 (12) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (7) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (4) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回) 採卵は1回 体外受精法
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

もともと忘れっぽい性格ではあるのですが、とにかく糸田が事は気にしないようにしていました。結果が良くなかった時も、今後の方針を具体的に示していただけたので、前向きに進むことができました。

他には、体を冷やさないこと、好きなものをしっかり食べて栄養を摂ることを心がけました。私は帯解寺の犬の土鈴を毎日リンパリンと鳴らしていましたが、何か、ランキアイテムを持つのも、前向きな気持ちになれると思います。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

「不妊治療って大変そうだな。自然妊娠で生きたら」という思い込みがあり、
通院を決意する前に色々と悩みました。今となっては「もっと気軽に相談に来れば良かった」と思いま。初めの頃のタイミング法では、うまくいかない事も多く、夫婦で話し合ったり、悩むことが多くありました。
体外受精の際の自己注射はつらかったですが、刺し方を工夫して乗り越えました。

その他 (通院・治療費・家族など)

処置等の予定により、仕事を休まないと出来ない時も、うまくいかない事が続き、クリニックまでの足取りが重くなる時もありました。先生も夜遅くまで診療に下さっている。待ち合の皆さんも同時に頑張っておられる」と(勝手に!!)思っ、自分を元気づけていました。治療費は助成金があり、助かりました。

治療中の方へのアドバイス

色々と悩まれる事もあるかと思いきや、先生方を信じて処方された薬をきっちり飲む、きっちり通院する事が一番の近道だと思います。また、つらい事も抱え込まずに夫婦で話し合ったり、友人に共感してもらうことで少し楽になります。
焦らずに、ご自身の体と心を大切に治療に専念して下さい。

スタッフへのご意見など

中山先生、重富先生、そしてスタッフの皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。何度も声をかけていただき、安心して通院することができました。ASKAに通院できて、本当に良かったと思っています。